

人から人へ極意の伝達をねらいとする「極意」 伝承道場

道場拝見！

田畑 浩人先生【伊那小学校】

2023.9.29

田畑先生の「げんきに そだってね 森ぐみのうこっけいさん」の授業をはじめ1学年の他の2クラスの授業も参観させていただき、その後に道場が行われました。伊那小の研究の出発が「子ども観」からであることや、子どもがたくましく、主体的になっていることがすばらしかったです。田畑先生の道場は、「子ども中心…、子ども first とは何かということを考えさせてくれる」道場でした。



授指導者の田畑先生からは、「子どもの願いを支えていくことで、子どもから問いや新たな願いが生まれてくる」「総合学習（総合活動）は計画通りに行かないが子どもが超えていく」等の話がありました。1年生がインパクトドライバーを使いこなしたり、のこぎりで黙々と烏骨鶏の小屋の出っ張りを切っていたりしていて、驚きでした。烏骨鶏の価値や活動の広がりについて、田畑先生が見通しを立てている点はすばらしいと思いました。これこそ伊那小の先生方の真骨頂でしょう。

受講者は、子どもたちが活動にのめり込んでいる点や子どもたちが烏骨鶏と友だち感覚にまでなっている点などに感心しながら、自分の学級でどんな活動ができるか思考をめぐらせていました。

この日は、大阪の校長先生方はじめ学生など多くの参観者がありました。さすが伊那小学校というところでした。伊那小の授業を肌で感じられた受講者は、とても勉強になったことだと思います。

